

みずほ Oneシンクタンク・日経2020フォーラム

# スポーツ産業が日本を変える！

～わが国スポーツ産業の可能性と課題～  
< 抜粋版 >

2016.11.18

みずほフィナンシャルグループ  
リサーチ&コンサルティングユニット  
みずほ銀行 産業調査部

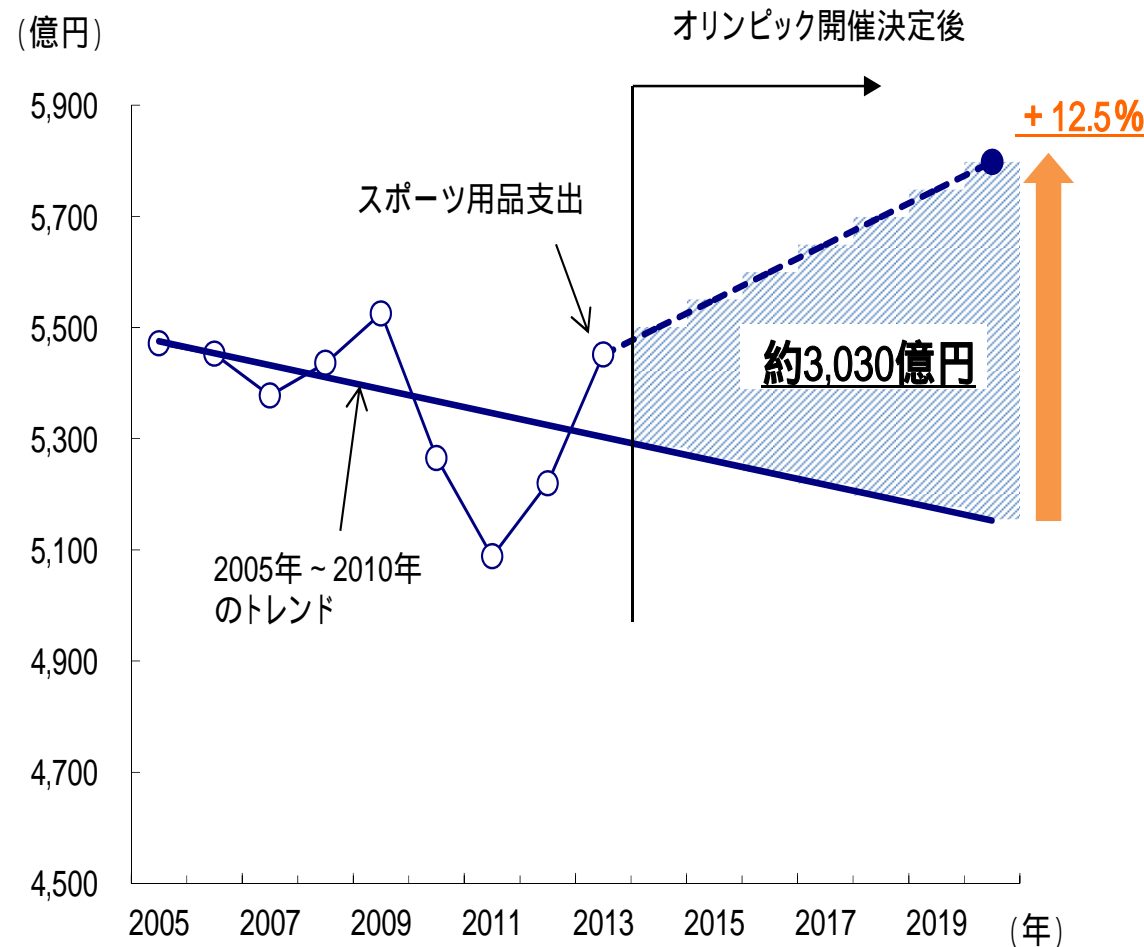
# スポーツ産業の現状 ~ 東京2020大会は間違いなく追い風 ~

■ 東京2020大会開催効果で、スポーツ用品・サービス支出は7年間で4,640億円の拡大を予想

## 東京2020大会による需要拡大

項目	期待される効果
スポーツ参加者	+165万人 (+1.3Pt)
施設利用需要	+1,617億円
スポーツ用品需要	+3,030億円
計 +4,640億円	

## スポーツ用品支出の推移



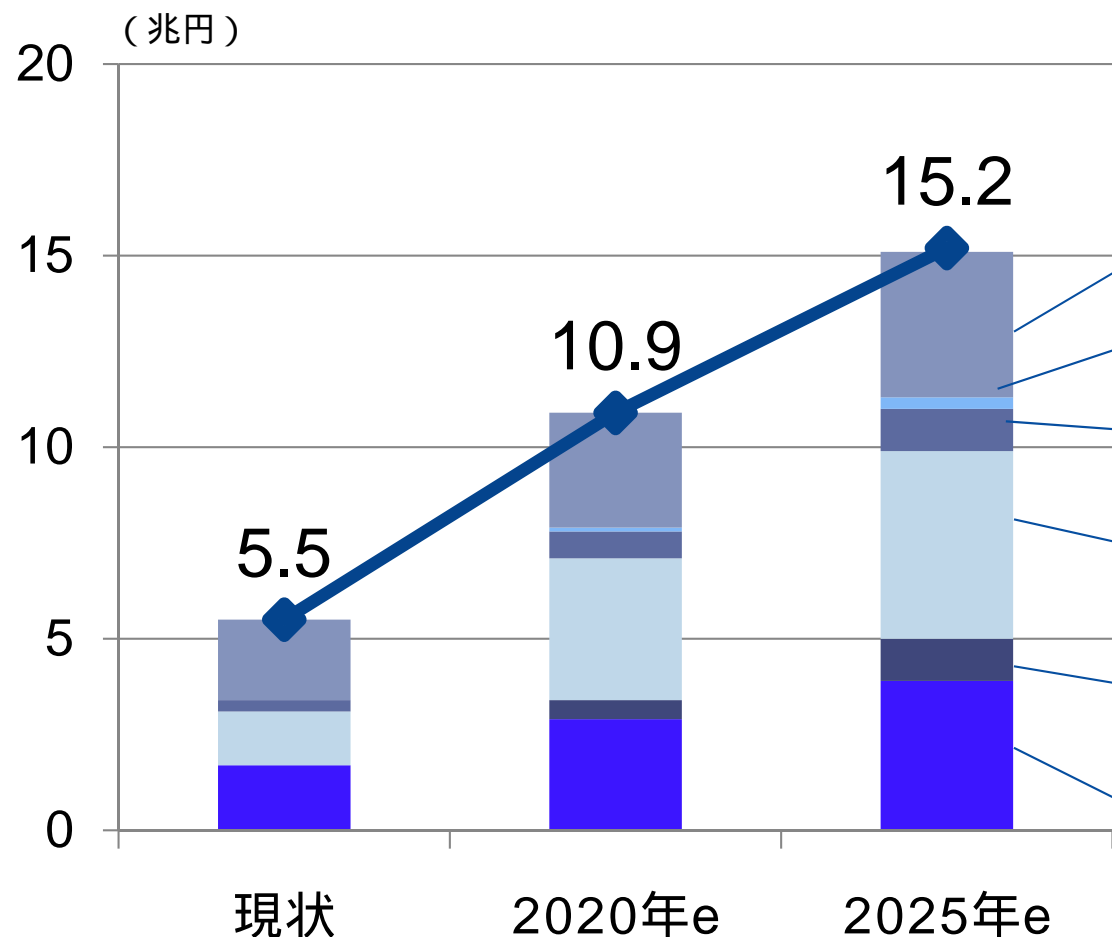
（出所）総務省「住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数」、「家計調査」、ONS"Consumer Trends"よりみずほ総合研究所作成

（注）1.ここでは家計調査の品目別支出における「運動用具類」をスポーツ用品支出としている  
 2.1世帯当たりのスポーツ用品支出に世帯数を乗じることで、全国規模の値を計算した

# スポーツ産業の現状 ~ 政府は10兆円の市場拡大を目指す ~

Strictly Confidential  
For Discussion Purpose Only

## スポーツ市場の拡大（政府の計画）



政策分野	主な拡大要因
スタジアム・アリーナ	スタジアムを核とした街づくり
アマチュアスポーツ	大学スポーツなど
プロスポーツ	興業収益拡大（観戦者数増加など）
周辺産業	スポーツツーリズムなど
IoT活用	施設、サービスのIT化進展とIoT導入
スポーツ用品	スポーツ実施率向上策、健康経営促進など

日本再興戦略2016

スポーツ未来開拓会議

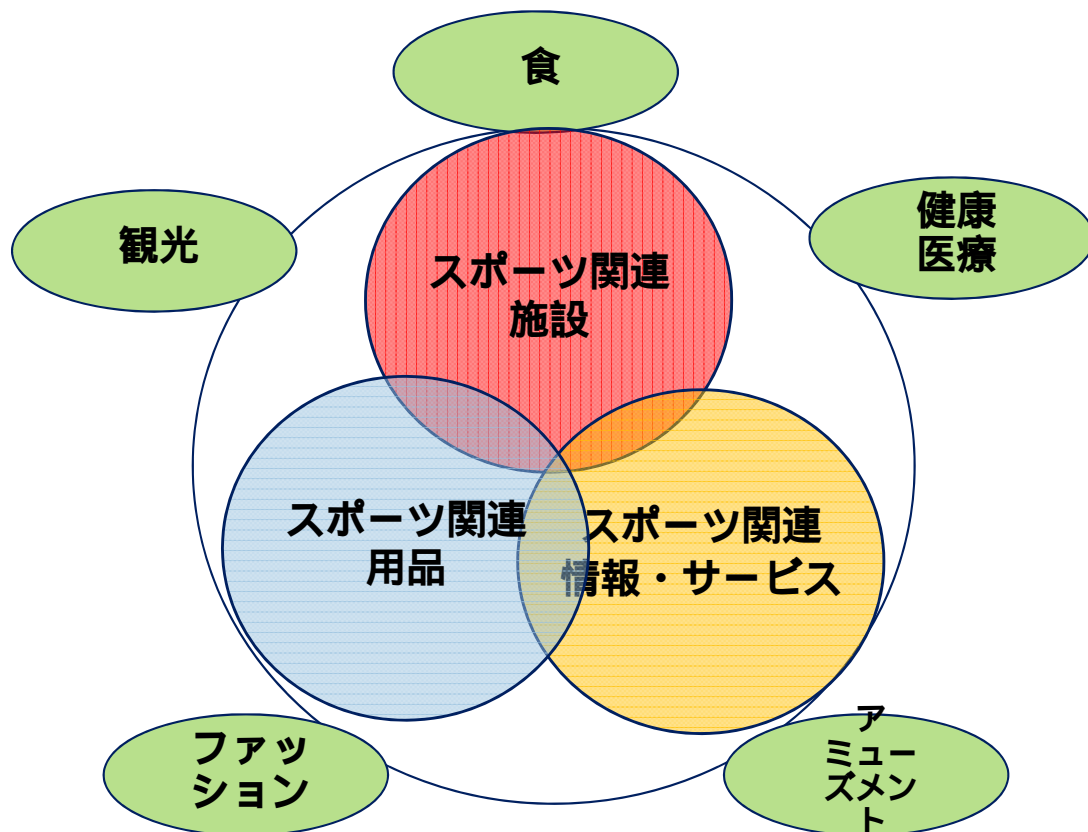
スポーツ産業ビジョン（仮）

（出所）スポーツ庁、経済産業省「スポーツ未来開拓会議中間報告」よりみずほ銀行産業調査部作成

# スポーツ産業活性化の視点 ~メガトレンド~

- スポーツ産業は関連する産業が多く、その裾野は非常に広い
- スポーツ産業の活性化を考える上では、日本産業を取り巻くメガトレンドを意識しておく必要

## スポーツ産業の供給主体



## 日本産業が着目すべき「メガトレンド」

### グローバル市場の変化

- ✓ 新興国市場（特にアジア）

### テクノロジーの進歩

- ✓ IoT、AI、ビッグデータ、ロボティクス等

### 高齢化・少子化

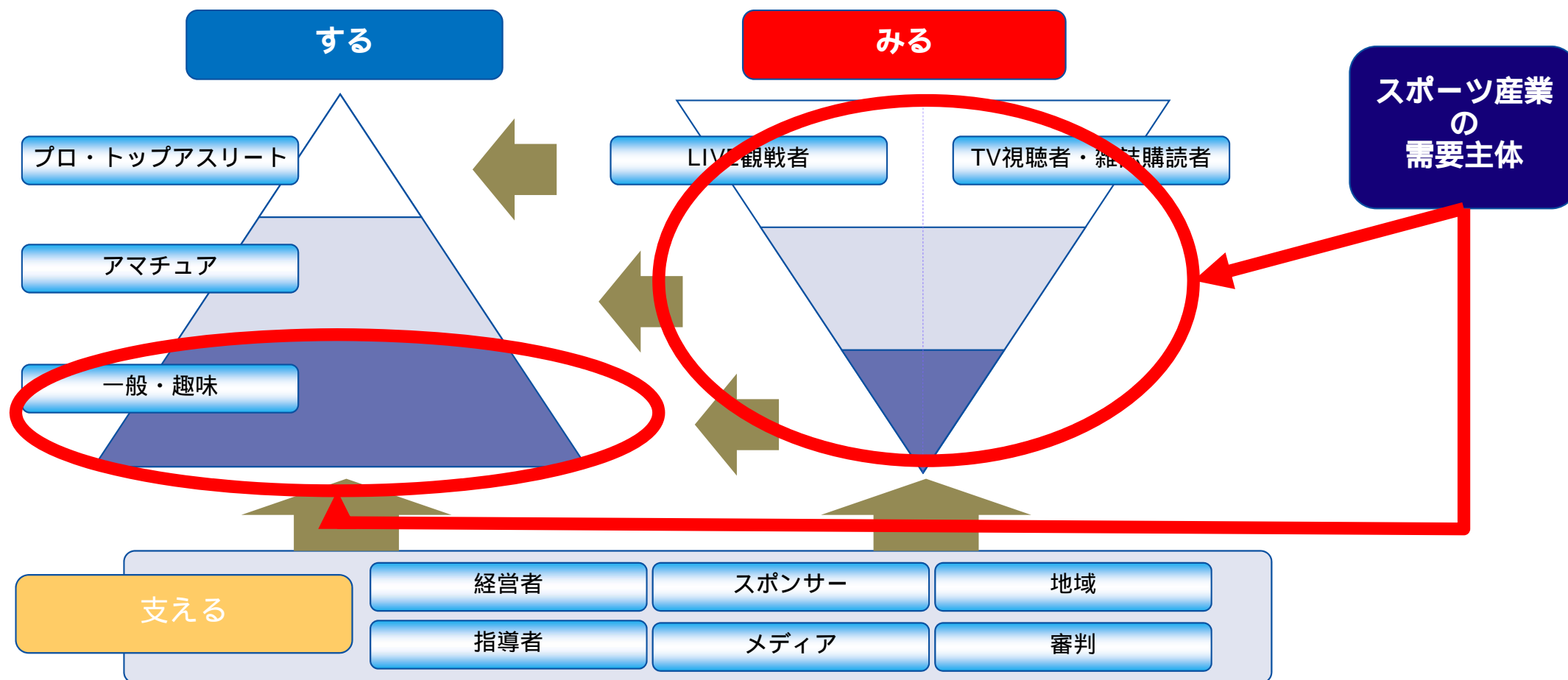
- ✓ 社会保障負担
- ✓ 地方創生

(出所) 原田宗彦「スポーツ産業論」よりみずほ銀行産業調査部作成

# スポーツ産業活性化の視点 ~ 「みる」・「する」・「支える」

- スポーツ産業におけるもう一つの重要な視点は、「みる」・「する」・「支える」という3つの主体の存在
- スポーツを産業として考える上では、どの需要主体の何のニーズに応えるかが重要になるが、メインの需要主体は、「する人」（一般・趣味）と「みる人」（全般）と考えられる

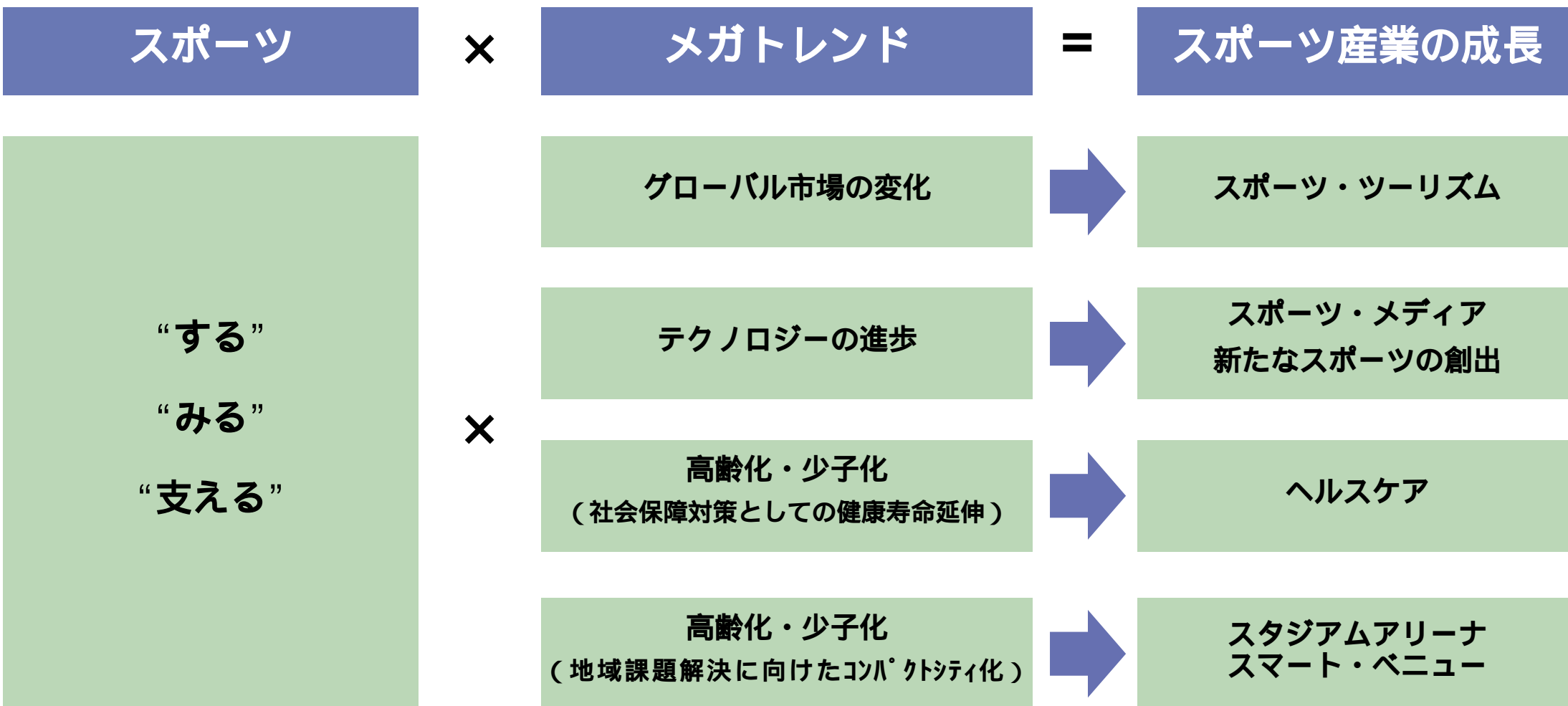
## スポーツ産業における3つの主体



(出所) みずほ銀行産業調査部作成

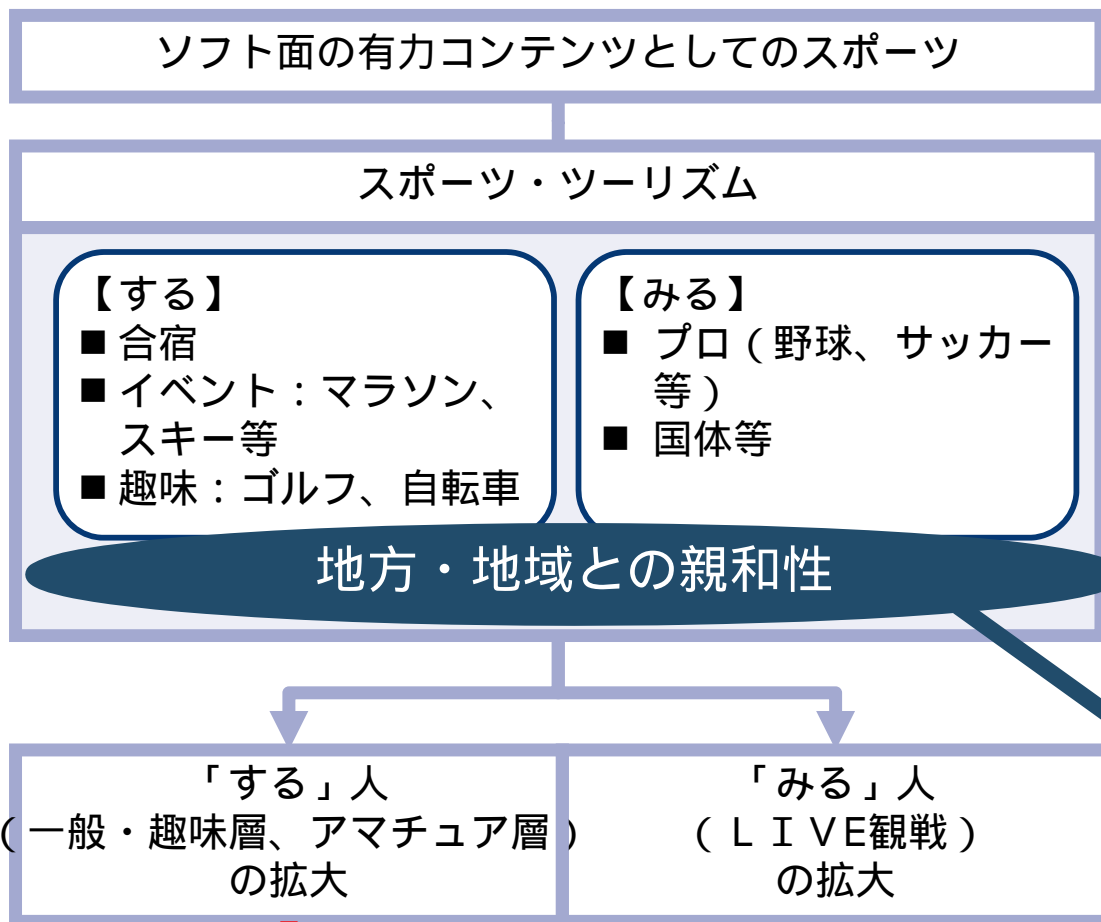
# スポーツ × メガトレンド

■ スポーツの3つの主体とメガトレンドを掛け合わせていくことがスポーツ産業成長の要

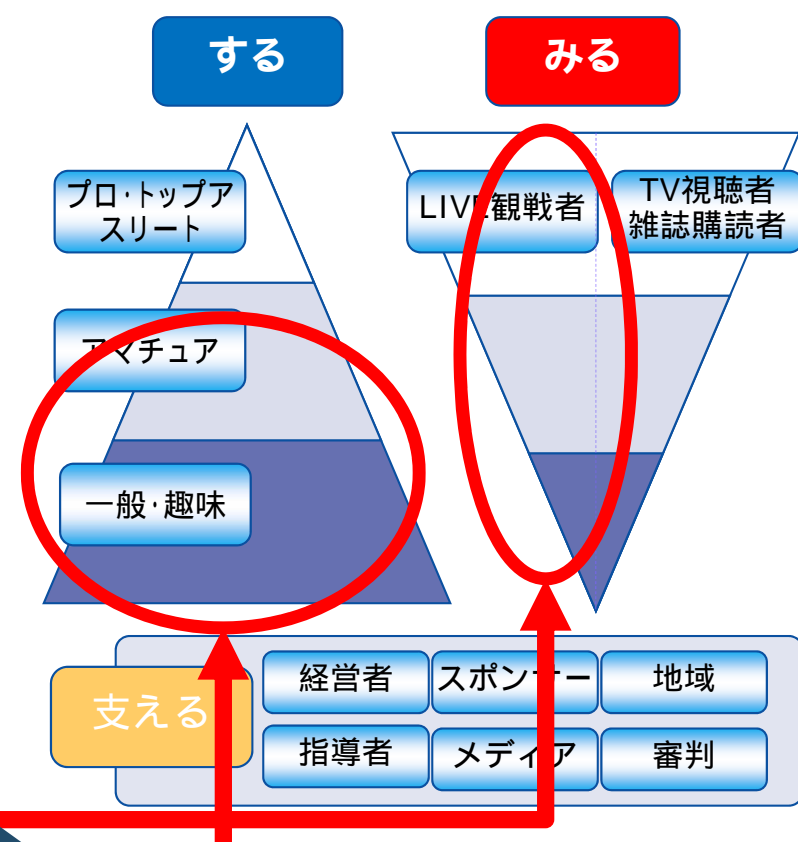


# スポーツ・ツーリズムの可能性

- スポーツ・ツーリズムはスポーツ産業においては、する人（一般・趣味層、アマチュア層）と見る人（LIVE観戦者）の拡大につながる



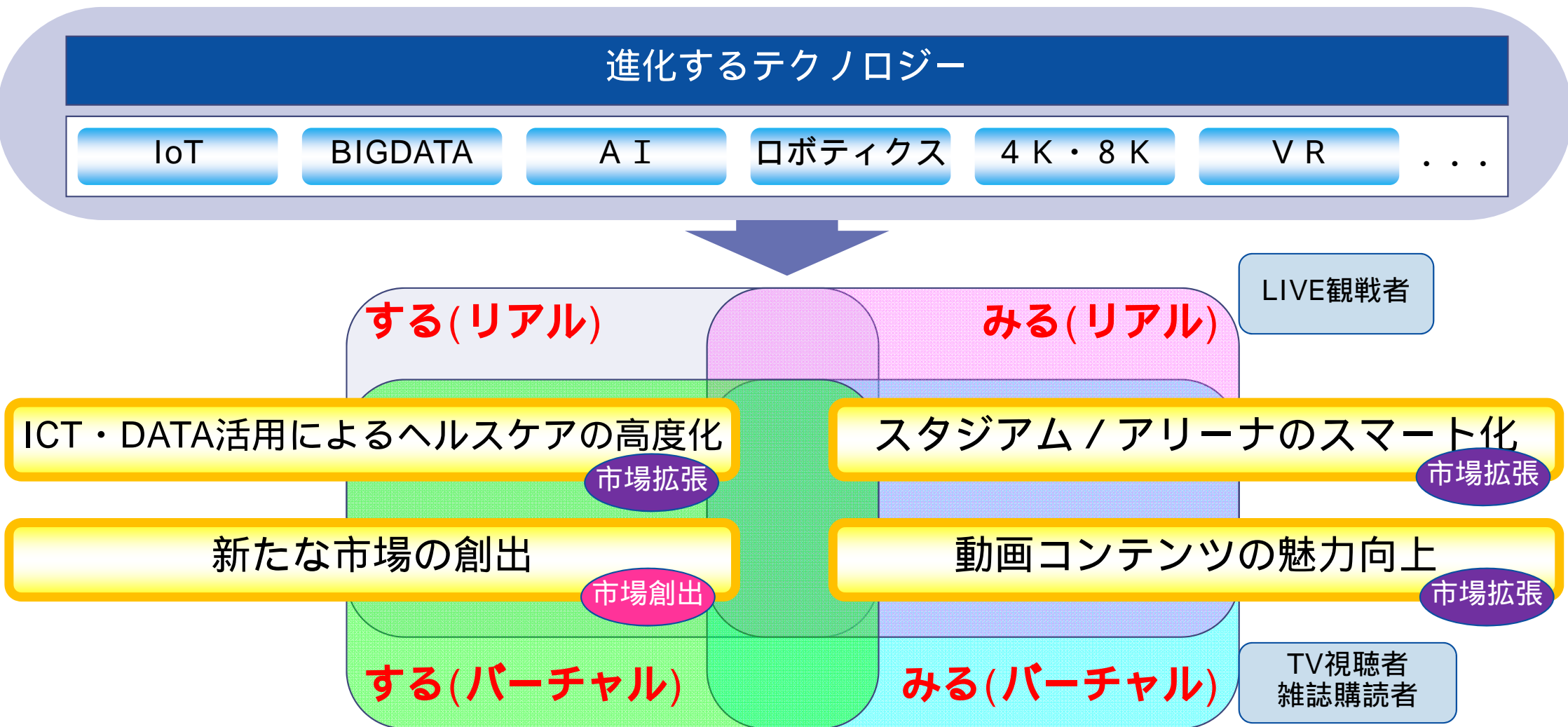
## ターゲットとなる需要



地方創生の切り札になるか？！

## テクノロジーの進展による市場拡大の2パターン

- テクノロジーの進展により、スポーツ産業も市場拡大が期待できる
- 市場の拡大は、既存需要を拡大させる市場拡張と 新たな市場の創出の2通りが想定できる



(出所) 経済産業省「技術マップ2015(コンテンツ分野)」、スポーツ庁/経済産業省「スポーツ産業の活性化に向けて」資料、をもとにみずほ銀行産業調査部作成

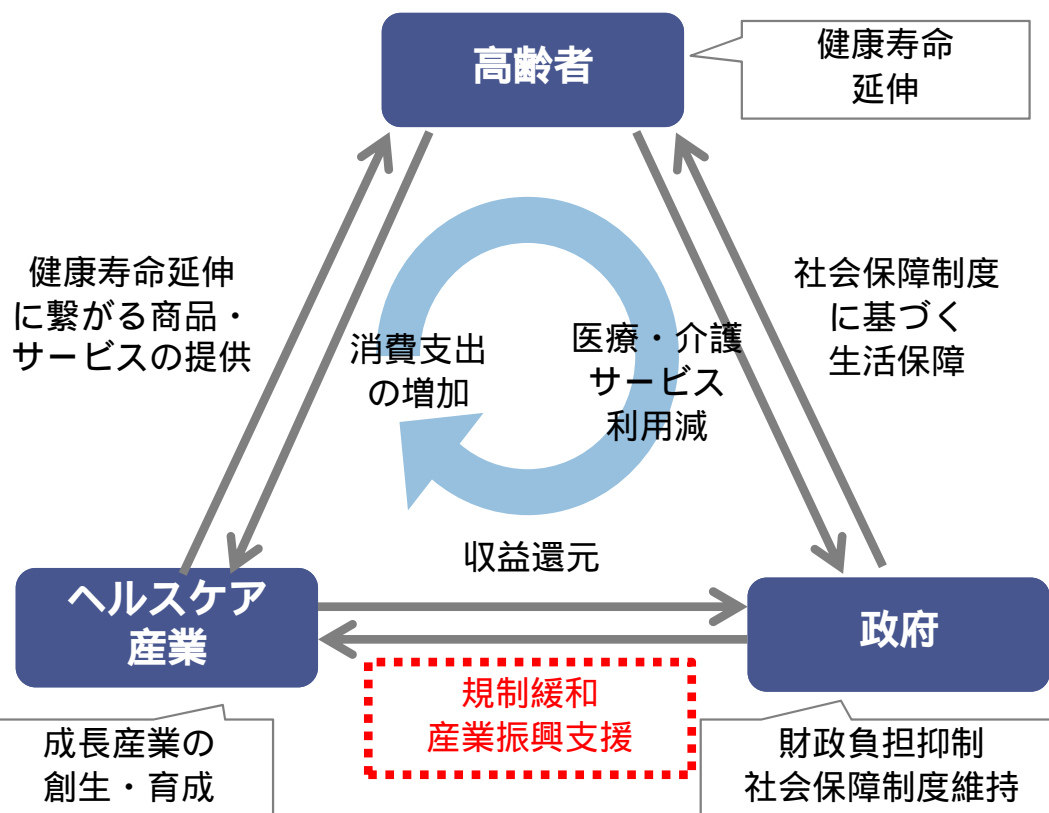


## スポーツ×ヘルスケアの決定版！健幸ポイントへの取組み

Strictly Confidential  
For Discussion Purpose Only

- 「健幸ポイント」の導入は、公的保険外の予防関連産業の市場規模拡大の契機となる可能性
- 健康無関心層の行動変容 = スポーツの裾野人口拡大、という一石二鳥の効果が期待できる

## ヘルスケア産業育成を通じた健康寿命延伸の効果



## 健幸ポイントの狙い

健幸ポイント付与で、健康無関心層へのインセンティブ付けで行動変容を促し、健康寿命延伸により、社会保障費を抑制し、高齢者の消費活性化に寄与する併せて、予防産業のICT化も推進される

## 健幸ポイントの仕組み

## 1. 運動し

- 歩数計・血圧計等で運動・健康データを集積

## 2. ポイント貯めて

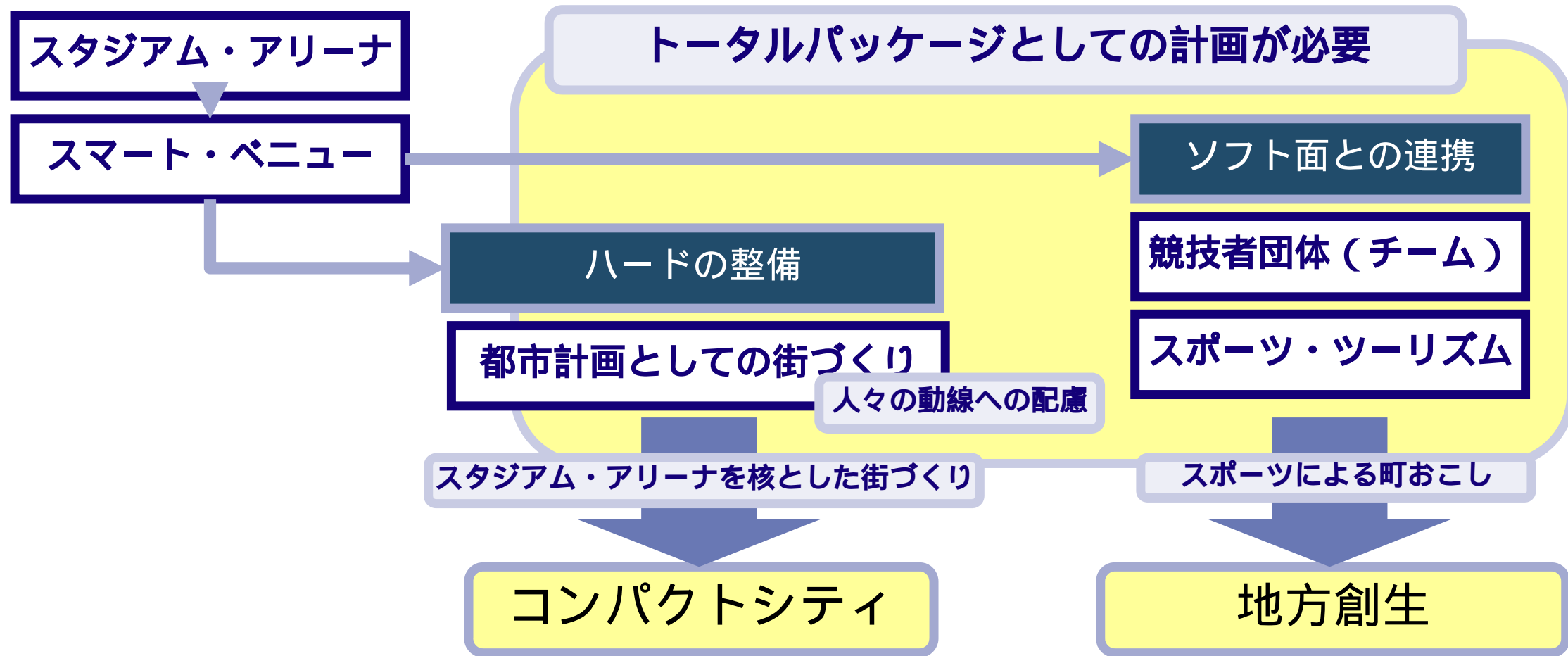
- 蓄積したデータを健幸ポイントに換算

## 3. 消費する

- 共通ポイント（Ponta等）、地域振興券等に交換

# 「スタジアム・アリーナ」から「スマート・ベニュー」へ、そしてベニューの進化

- スポーツを核にしたベニューをハコモノの集積で終わらせないためには、都市計画としての街づくり、ソフト面とも連携した街づくり、すなわちトータルパッケージとしての計画が必要
- こうしたスポーツを通じた街づくりは「コンパクトシティ」構想や「地方創生」の起爆剤になり得る



スポーツは様々な課題や産業と結びつくことで新しい価値を創造する  
「触媒」となりえるのではないか？

メガトレンド

グローバル市場の変化  
(新興国需要の質的变化)

テクノロジーの進歩  
(マスカスタマイゼーションの実現)

少子化・高齢化  
(持続的な制度・まちづくりの必要性)

社会的課題の解決

+

経済成長の実現

スポーツ産業の可能性

魅力あるコンテンツの創出  
【観光・メディア・アリーナ】

新たな市場の創造  
【健康寿命延伸・超人スポーツ】

地域の活性化  
【スマート・ベニュー】

スポーツ産業が日本を変える !

© 2016 株式会社みずほ銀行

本資料は金融ソリューションに関する情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の取引の勧誘・取次ぎ等を強制するものではありません。また、本資料はみずほフィナンシャルグループ各社との取引を前提とするものではありません。

本資料は、当行が信頼に足り且つ正確であると判断した情報に基づき作成されておりますが、当行はその正確性・確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しては、貴社ご自身の判断にてなされますよう、また必要な場合は、弁護士、会計士、税理士等にご相談のうえお取扱い下さいますようお願い申し上げます。

本資料の著作権は当行に属し、本資料の一部または全部を、複製、写真複製、あるいはその他の如何なる手段において複製すること、当行の書面による許可なくして再配布することを禁じます。